

阿賀野川水系(阿賀野川)流域治水プロジェクト(案)

阿賀野川水系（阿賀野川）流域治水プロジェクト【位置図】

～「蛇行著しい大河」低平地広がる越後平野での治水対策の推進～

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、阿賀野川水系(阿賀野川)においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、戦後最大の平成23年7月新潟・福島豪雨と同規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

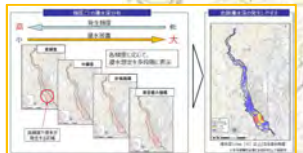


- ### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河道掘削、浚渫、河道拡幅、堤防整備、堤防強化、水衝部対策、横断工作物新築・改築、護岸整備、宅地高上げ 等
 - ・砂防関係施設の整備
 - ・森林整備、治山対策、林道整備
 - ・計画目標1/10雨水貯留施設、雨水管、雨水ポンプ場整備
 - ・開発行為に伴う貯留施設整備
 - ・学校グラウンド貯留浸透施設の適切な管理
 - ・雨水浸透ます、貯留タンク設置への助成金交付事業
 - ・田んぼダム取組支援、既整備地区での農地関係者連携し適切な管理
 - ・既存ダム等32ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 (関係者: 国、福島県、新潟県、東北電力(株)、電源開発(株)、土地改良区など) ※参考資料参照

- ### ■ 被害対象を減少させるための対策
- ・立地適正化計画の策定及び見直し等検討
 - ・多段階な浸水リスク情報の充実

- ### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラによる情報提供
 - ・浸水想定区域、ハザードマップの作成・公表
 - ・行政区へのハザードマップ説明。マイ・タイムラインの普及啓発・作成支援
 - ・親子防災講座、自治会防災塾、小中学校出前講座、まるとまちごとハザードマップなどによる住民・教育機関への防災啓発
 - ・土砂災害警戒区域等の周知、土砂災害警戒情報の精度向上
 - ・小中学校における水害・防災教育の実施
 - ・要配慮者施設への避難確保計画作成支援
 - ・国・県・市が連携した水防訓練の取組、危険箇所合同巡視
 - ・内水被害想定箇所での排水ポンプ車設営訓練
 - ・内水常襲地への排水ポンプ整備、設営訓練
 - ・防災FM、防災メールの整備、SNSによる情報発信強化
 - ・自治体独自の水災害情報共有システム構築・活用
 - ・水害リスクの高い区間の監視体制強化
 - ・水害リスク空白域の解消
 - ・通信事業者への映像情報提供

立地適正化計画の策定及び見直し等検討 (新潟市、五泉市、阿賀野市)



※本図の浸水範囲は大臣管理区間における氾濫によって生じる浸水範囲を示しており、大臣管理区間外の氾濫による浸水範囲は含まれていません。
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。



凡 例

- 浸水範囲(戦後最大規模に対する氾濫解析)
- 大臣管理区間

阿賀野川水系（阿賀野川）流域治水プロジェクト【位置図】

～「蛇行著しい大河」低平地広がる越後平野での治水対策の推進～

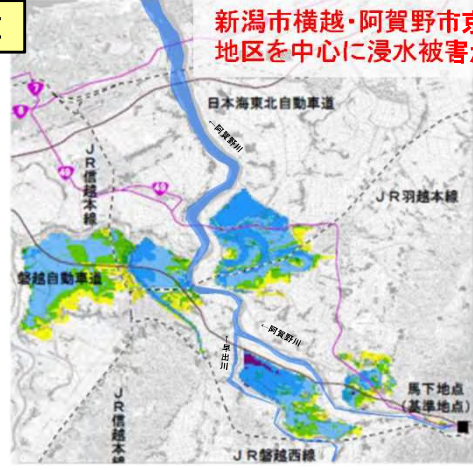
- 阿賀野川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する
 - 【短期】 氾濫被害が甚大となる低平地での重大災害を防ぐため、堤防整備や河道掘削を実施。
山間部から低平地を抱える流域の水災害リスクの特性を踏まえ、ハザードマップの整備やマイタイムライン・避難確保計画作成支援、防災講座による啓発活動、水位計・カメラの設置、防災関連通信整備・運用による避難体制強化を実施。
 - 【中期】 扇頂部での流下能力解消、低平地での氾濫対策を図るため、横断工作物の改築や河道掘削を実施
 - 【中長期】 阿賀野川での堤防強化、山地部での砂防、治山・森林整備、低平地での河川・下水道事業を実施し、流域全体の安全度向上を図る

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	橋梁改築・逆流防止樋門設置	阿賀野川河川事務所	■		
	横断工作物改築	阿賀野川河川事務所		■	
	堤防整備、堤防強化、河道掘削	阿賀野川河川事務所 新潟県	■	■	■
	雨水貯留管・ポンプ場の整備	新潟市 等	■	■	■
	砂防関係施設の整備	阿賀野川河川事務所 新潟県	■	■	■
	森林整備・治山対策	下越森林管理署、新潟県 新潟水源林整備事務所	■	■	■
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の策定及び見直し等検討	新潟市、五泉市、阿賀野市		■	■
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	危機管理型水位計・簡易カメラによる水害リスク情報の提供、浸水想定区域の作成・公表	阿賀野川河川事務所 新潟県	■	■	■
	ハザードマップの作成・公表、避難確保計画、マイタイムライン作成支援、防災講座	新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市、阿賀町	■	■	■
	防災ラジオ、エリアメール・あんしんメール等整備・配信	新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市、阿賀町	■	■	■

気候変動を踏まえた更なる対策を推進

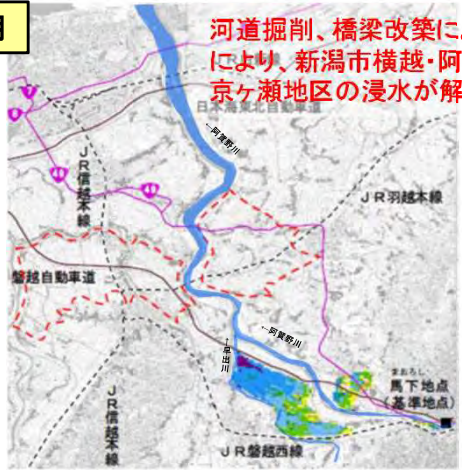
現在

新潟市横越・阿賀野市京ヶ瀬地区を中心に浸水被害が発生



短期

河道掘削、橋梁改築による築堤により、新潟市横越・阿賀野市京ヶ瀬地区の浸水が解消



長期

浸水被害解消



※スケジュールについては、今後事業進捗によって変更する場合があります。

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、阿賀野川水系においても事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、国管理区間の阿賀川においては戦後最大の昭和22年9月洪水と同規模の洪水を、国管理区間の阿賀野川においては戦後最大の平成23年7月新潟・福島豪雨と同規模の洪水をそれぞれ安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



- ### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ・河道掘削、浚渫、河道拡幅、堤防整備、堤防強化、水衝部対策、横断工物物新築・改築、護岸整備、宅地嵩上げ 等
 - ・砂防関係施設の整備
 - ・森林整備、治山対策、林道整備、溪間工（治山ダム）整備
 - ・計画目標1/10雨水貯留施設、雨水管、雨水ポンプ場整備、ポンプ施設増強
 - ・開発行為に伴う貯留施設整備、雨水貯留・学校グラウンド等浸透施設の整備による流出抑制、適切な管理
 - ・学校グラウンド貯留浸透施設の適切な管理
 - ・雨水浸透ます、貯留タンク設置への助成金交付事業
 - ・既存樋門ゲートの無動力化
 - ・田んぼダム取組支援、既整備地区での農地関係者連携し適切な管理、
 - ・土地区画整理事業における水路の整備
 - ・ため池堰堤耐震対策
 - ・既存ダム等32ダムにおける事前放流等の実施、体制構築 ※参考資料参照（関係者：国、福島県、新潟県、東北電力(株)、電源開発(株)、土地改良区など）

- ### ■ 被害対象を減少させるための対策
- ・立地適正化計画の策定及び見直し等検討
 - ・民間等の新規開発事業における雨水流出抑制施設の検討
 - ・多段階な浸水リスク情報の充実

- ### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラ、量水標等の整備及び情報提供
 - ・浸水想定区域、ハザードマップの作成・公表
 - ・行政区へのハザードマップ説明、マイ・タイムラインの普及啓発・作成支援
 - ・親子防災講座、自治会防災塾、小中学校出前講座、まるとまちごとハザードマップなどによる住民・教育機関への防災啓発
 - ・土砂災害警戒区域等の周知、土砂災害警戒情報の精度向上
 - ・小中学校における水害・防災教育の実施
 - ・要配慮者施設への避難確保計画作成支援
 - ・自主防災組織の充実
 - ・国・県・市が連携した水防訓練の取組、危険箇所合同巡視
 - ・内水被害想定箇所での排水ポンプ車設営訓練
 - ・内水常襲地への排水ポンプ整備、設営訓練
 - ・防災FM、防災メールの整備、SNSによる情報発信強化
 - ・自治体独自の水災害情報共有システム構築・活用
 - ・水害リスクの高い区間の監視体制強化
 - ・水害リスク空白域の解消
 - ・通信事業者への映像情報提供

※本図の浸水範囲は大臣管理区間における氾濫によって生じる浸水範囲を示しており、大臣管理区間外の氾濫による浸水範囲は含まれていません。
 ※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

凡 例

浸水範囲(戦後最大規模に対する氾濫解析)

大臣管理区間

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

- 阿賀野川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する
 - 【短期】 氾濫被害が甚大となる盆地部、低平地での重大災害を防ぐため、堤防整備や河道掘削を実施。山間部から低平地を抱える流域の水災害リスクの特性を踏まえ、ハザードマップの整備やマイタイムライン・避難確保計画作成支援、防災講座による啓発活動、水位計・カメラの設置、防災関連通信整備・運用による避難体制強化を実施。
 - 【中期】 狭窄部・扇頂部での流下能力不足解消、盆地部・低平地での氾濫対策を図るため、横断工作物の改築や河道掘削を実施。
 - 【中長期】 河川での堤防強化、山地部での砂防、治山・森林整備、盆地部・低平地での河川・下水道事業を実施し、流域全体の安全度向上を図る。

【ロードマップ】

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ防ぎ、減らすための対策	堤防整備、堤防強化、河道掘削、宅地嵩上げ	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県	[進捗バー]		
	橋梁改築・逆流防止樋門設置	阿賀野川河川事務所	[進捗バー]		
	横断工作物改築	阿賀野川河川事務所	[進捗バー]		
	阿賀川全域における水衝部対策	阿賀川河川事務所	[進捗バー]		
	砂防関係施設の整備	阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県	[進捗バー]		
	森林整備・治山対策	会津森林管理署、下越森林管理署、福島県、新潟県、森林整備センター等	[進捗バー]		
	雨水貯留管・ポンプ場の整備	新潟市 等	[進捗バー]		
雨水貯留・浸透施設を備えた学校施設整備	会津若松市 等	[進捗バー]			
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画の策定及び見直し等検討	新潟市、五泉市、阿賀野市 等	[進捗バー]		
	民間等の新規開発事業における雨水流出抑制施設の検討	会津若松市 等	[進捗バー]		
	多段的な浸水リスク情報の充実、水害リスク空白域の解消	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所	[進捗バー]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	危機管理型水位計・簡易カメラによる水災害リスク情報の提供、浸水想定区域の作成・公表	阿賀川河川事務所、阿賀野川河川事務所、福島県、新潟県	[進捗バー]		
	ハザードマップの作成・公表、避難確保計画、マイタイムラインの作成支援、防災講座 等	会津若松市、喜多方市、新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市 等	[進捗バー]		
	防災行政無線、防災ラジオ、エリアメール、あんしんメール等整備・配信	磐梯町、新潟市、阿賀野市、五泉市、新発田市、阿賀町 等	[進捗バー]		



※スケジュールについては、今後事業進捗によって変更する場合があります。

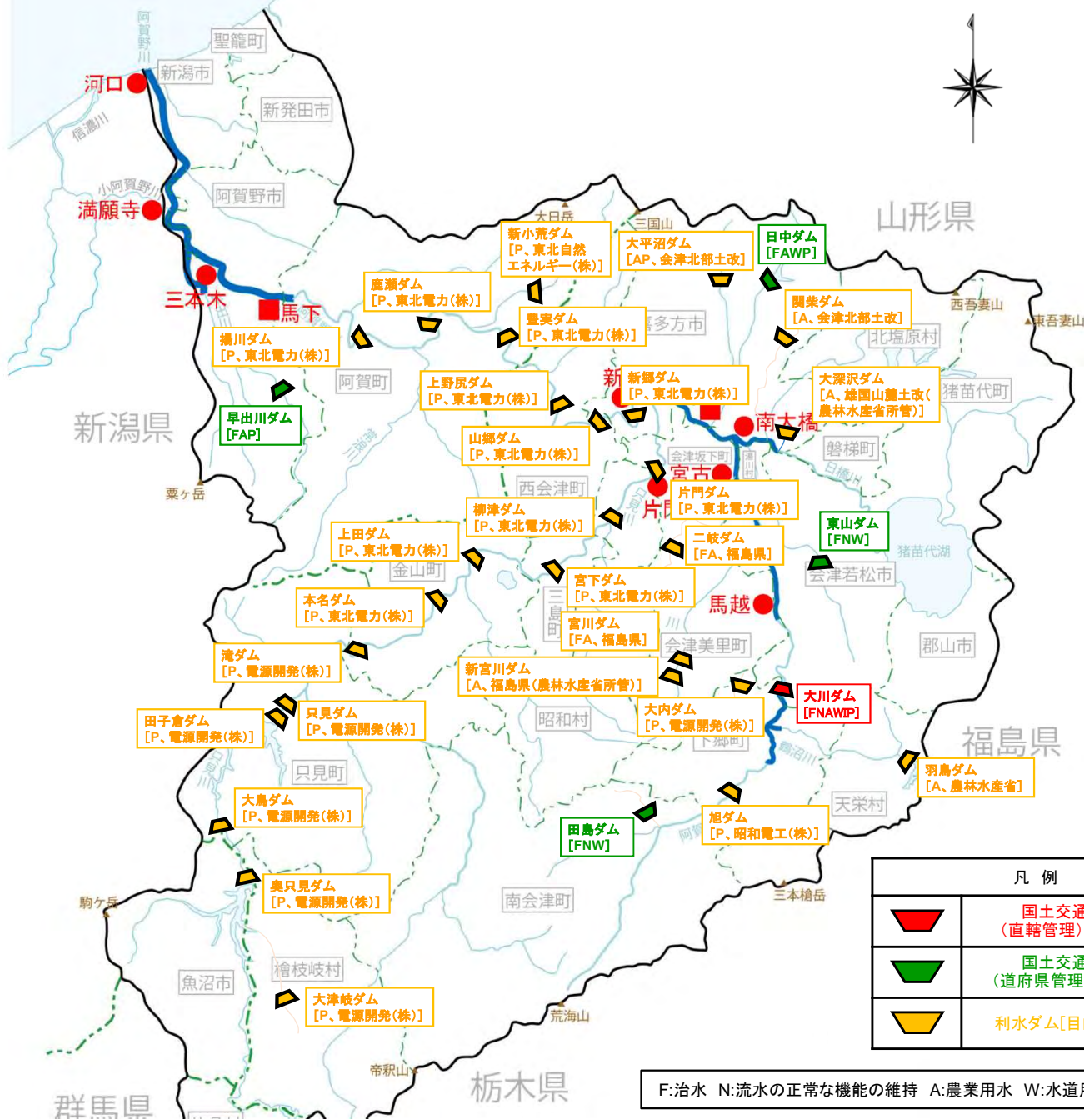
【事業費（R2年度以降の残事業費）】

- 河川対策
 - 全体事業費 約 1,275 億円
 - 対策内容 堤防整備、河道掘削、堤防強化、護岸整備、宅地嵩上げ 等
- 砂防対策
 - 全体事業費 約 394 億円※1
 - ※1：飯豊山系直轄砂防事業及び滝坂地区直轄地すべり対策事業として
- 下水道対策
 - 全体事業費 約 92 億円
 - 対策内容 雨水貯留施設の整備

阿賀野川水系流域治水プロジェクト【参考資料 事前放流等の実施ダム】

～会津から越後まで流域一体となった被害軽減に向けた治水対策の推進～

■既存ダム等32ダムにおける事前放流等の実施、体制構築



- [関係者一覧]
- ダム管理者
 - 国土交通省北陸地方整備局阿賀川河川事務所(大川)
 - 農林水産省東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所(羽鳥、新宮川、大深沢)
 - 福島県(日中、東山、田島)
 - 新潟県(早出川)
 - 昭和電工(株)(旭)
 - 東北電力(株)(本名、新郷、宮下、柳津、揚川、片門、上田、豊実、上野尻、鹿瀬、山郷)
 - 東北自然エネルギー(株)(新小荒、日中)
 - 電源開発(株)(奥只見、田子倉、大内、滝、大鳥、只見、大津岐)
 - 会津北部土地改良区(大平沼、関柴)
 - 関係利水者
 - 農林水産省東北農政局(羽鳥、新宮川、大深沢、日中、大平沼、関柴、大川)
 - 農林水産省北陸農政局(早出川)
 - 福島県(宮川、二岐)
 - 新潟県(早出川)
 - 会津若松市(東山)
 - 喜多方市(日中)
 - 南会津町(田島)
 - 会津若松地方広域市町村圏整備組合(大川)
 - 東北電力(株)(大川)
 - 東北自然エネルギー(株)(新小荒、日中)
 - 電源開発(株)(奥只見、田子倉、大内、滝、大鳥、只見、大津岐)

○水害対策に使える容量(32ダム)

締結前5.8% 締結後49.9%
(約46,300万m³の増加)

凡例	
	国土交通省所管 (直轄管理)ダム[目的]
	国土交通省所管 (道府県管理)ダム[目的]
	利水ダム[目的、管理者]

F:治水 N:流水の正常な機能の維持 A:農業用水 W:水道用水 I:工業用水 P:発電